

欧米の従業員福祉

日本の従業員福祉が欧米のそれと比べてどのような水準にあり、いかなる課題を抱えているかを明らかにする一里塚として、欧米(アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ)における従業員福祉制度、退職後の所得保障、医療保障、財産形成などについて、その内容や新しい動向を把握した。

またこのプロジェクトの一環として「21世紀の企業を支える・従業員福祉の展望 — 国際比較に学ぶ —」と題するセミナーを開催し、併せて本調査研究報告書に盛り込んだ。

◆研究委員会メンバー

- 〈主 査〉 藤 田 至 考 亜細亜大学 教授
〈委 員〉 川 勝 昭 平 青山学院大学 教授
 小 林 周 一 ワイアット(株) 理事
 鷹 取 昭 日本大学 教授
 藤 井 龍 子 労働省労政局勤労福祉部 企画課長
〈専門委員〉 落 合 淳 一 労働省労政局勤労福祉部 企画課長補佐
〈事務局〉 秀 島 敬 一 (財)雇用開発センター 常務理事
 戸 村 惇 夫 (財)雇用開発センター 研究調査部長
 齊 藤 幹 雄 (財)雇用開発センター 研究調査課長
 前 田 直 子 (財)雇用開発センター 研究調査部

◆目 次

第I編 調査研究

- 序 論 欧米の従業員福祉の現状と課題
第1章 賃金・労働分配率・労働費用・労働時間
第2章 アメリカの従業員福祉
第3章 イギリスの従業員福祉
第4章 フランスの従業員福祉
第5章 ドイツの従業員福祉

第II編 セミナー「21世紀の企業を支える・従業員福祉の展望 — 国際比較に学ぶ —」